

このため、市民が、登別について学習を重ね、その成果を地域づくりに生かす『ふるさと学習』など、新しい視点に立った学習活動をはじめ、世代間交流やボランティア活動などの各種事業を推進してまいります。

また、本年度で終了する『第三次社会教育中期計画』に替わる新たな計画については、素案作成の段階から市民の皆さんのご意見を伺いながら策定に取り組んでまいります。

◎家庭教育の充実

家庭教育については、家庭は、子どもたちが生活に必要な習慣を身につけて調和のとれた心身をはぐくむところであり、教育の原点であります。このため、PTA、地域、関係機関と連携を図りながら、各種情報の提供や家庭教育学級の充実に取り組んでまいります。



▲家庭教育学級の様子

◎「学校支援地域特別部事業」の取り組み

『学校支援地域本部事業』については、西陵中学校区での事業の継続と新たな校区での事業展開を検討するほか、放課後児童の活動拠点として開設している『放課後子ども教室』のほかの地区での取り組みを検討してまいります。

◎通学合宿「みんなで学ぶ子ども村」の実施

また、通学合宿事業『みんなで学ぶ「子ども村」』は、児童の社会性、自主性、協調性をはぐくむ機会となりましたので、事業の実施主体である実行委員会の支援を強化し、効果的に事業が実施されるよう努めてまいります。

◎子どもの安全・安心な環境の確保

子どもの安全・安心な環境の確保については、各学校の危機管理マニュアルや通学路安全マップの見直しを図るとともに、連合町内会や地域の各種団体の協力をいただき、登下校の見守りや巡回パトロールなど安全を守るための予防活動の充実に努めてまいります。

また、携帯電話の普及などによりさまざまな問題が生じ

ておりますので、青少年輔導センターや保健所、警察など関係機関との連携を密にし、指導の徹底が図られるよう努めてまいります。

◎文化・スポーツの振興

次に、文化・スポーツの振興については、引き続き、登別市文化・スポーツ振興財団や文化協会、体育協会などと連携し、地域文化の一層の発展に努めるとともに各種文化・スポーツ教室やレクリエーション活動の充実を図ってまいります。

市民が身近にスポーツを楽しめる生涯スポーツ社会の実現に向け、総合型地域スポーツクラブの育成支援に取り組むほか、ウオーキングの習慣化による健康づくりを推進するため、庁内組織の横断的な連携のもと、『さらに健康ふれあいウオーキング』事業に取り組んでまいります。



▲今年2月に設立した総合型地域スポーツクラブ『おにスポ』

◎図書館活動の充実

図書館については、図書資料などの整備充実を図るとともに、市民団体や図書館ボランティアなどの連携による『絵本の読み聞かせ』や『ミニ展示会』などの展開を図り図書館活動の充実に努めてまいります。

また、『国民読書年』にちなみ、読書活動の啓発と図書館に対する関心を高める活動として『ほんとの出会い、ふれ愛、語り合い』をテーマとした読書推進事業を実施してまいります。



◎教育施設の耐震化

教育施設の耐震化については、驚別中学校体育館の耐震補強工事に着手するとともに、驚別小学校および青葉小学校の耐震診断を実施し、安全・安心な教育環境の充実に努め

てまいります。



▲耐震診断を行う驚別小学校

おわりに

以上、平成22年度の教育行政に関する主要な方針を申し上げます。

『国家百年の計は教育にあり』と申しますが、市制施行40周年を迎える本市において、人づくりこそ真に豊かなまちを築く根幹であると思っております。教育委員会としましては、次代を担う登別の子どもたちの豊かな成長と登別の特性を生かした潤いのある生涯学習社会の創造をめざし、市長部局と連携し、各種施策の推進に全力で取り組んでまいります。

市民の皆さん、ならびに市議会議員の皆さんのご支援、ご協力をお願い申し上げます。